

## 令和2年度 前期が終わりました。

本年度（令和2年度）、前期始業式（リモート）や入学式（参加者は限定）は4月当初でございましたが、4月15日から6月5日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校となりました。途中、週に1、2回の登校日を定期的に設けて、それまでの学習の確認等は行ったものの、普段通りに登校できない日が続きました。



リモートによる前期始業式の様子

段階的な登校日を経て6月8日（月）から、本格的に学校が再開しました。

本年度が開始してから、子どもたちは、登校日を除けば26日間休業（家庭での学習）をしたこととなります。そんななか、登校日に子どもたちが学校でみせる喜びをたくさん見ることができました。

徐々に友だちと会い、共に学び、運動場や体育館で楽しく駆け回る姿に、子どもたちの学校生活の重要性を改めて感じさせられました。

## 子どもたちは、よく頑張りました!

夏休みが36日間予定されていましたが、休校した分をとりもどすため、16日間の夏休みとなりました。夏休みが終わると、一気に運動会へ向けての取組が始まりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、かなり限定されましたが、子どもたちは、本当によく頑張りました。6年生にとっては小学校最後の運動会。責任を持ってすべてに頑張りました。低学年にわかるように伝える努力もよくできました。運動会へすべての子どもたちが、真剣にそして一生懸命に練習に励む姿は、素晴らしいものでした。まさに、子どもたちが、自分達でつくりあげた東小運動会。忘れられない心に残る運動会でした。



入場



赤団の応援合戦



白団の応援合戦

# 学校田の稲。稲穂が垂れて稲刈り間近です。



実った稲穂の様子

5月22日（金）の午前中に、吹田の吉岡堅様宅で、5年生が、もち米の種まき、苗床づくりを行わせてもらいました。

6月25日（木）の午後、全校児童で田植えを実施。吉岡堅様、内村勇治様、宇都宮健二様にご指導いただき、子どもたちは田植えを経験できました。

今年は、ジャンボタニシがたくさんいて、多くの苗が食べられてしまいました。

そこで、5、6年生がジャンボタニシ駆除のために何度も頑張ってくれました。

5、6年生の作業のおかげで、かなりの苗は守られましたが、食べられて一部なくなった所もありました。5、6年生が、新しい苗を植えてくれましたが、まばらなところが少し出てしまいました。しかし、大部分は順調に生育して、稲穂もしっかりと実をつけています。



学校田の様子



全校児童による田植え



5・6年生ジャンボタニシの駆除



駆除したジャンボタニシ

10月27日（火）に予定している稲刈りが楽しみです。お世話いただく指導員の方々には、大変お世話になります。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、稲刈りも限られた指導員様と子どもたちだけで行う予定です。収穫したもち米は、精米して、12月の授業参観のときに販売予定です。どうぞ、ご購入に協力いただきますようお願いします。

日に日に生長したもち米。小さい種から苗へ、そして日差しを浴び水分を吸収しながら、見事な実をたくさんつけました。子どもたちが日々学び努力し、知識などを吸収し、生きる力を身につけ成長していく姿と重なります。子どもたちの成長が楽しみです。